

2026 年度 デザイン科学基礎講座

タイムアクシスデザイン (設計)

～AI 時代, 便利さの先にある「心の豊かさ」をデザインする

1. 講座の趣旨と内容

便利な AI 社会への、静かな違和感

皆さんは「Anticipatory Design」という言葉をご存じでしょうか? このデザインは, AI がユーザがまだ気づいてない潜在的なニーズや将来起こりうる問題を予測し, 先回りして解決策を提供する, そんなアプローチです。

確かに, このデザインは効率的であり, 人々の生活を「便利」にするでしょう。しかし, AI がすべてを先回りして与えてくれ, 便利すぎる社会では, 人間ならではの「欲望」も, それを満たした時の本当の「喜び」も希薄になる気がします。そして, 人は次第に自ら思考することをやめ, 延いては人間性を失っていくのはないか。そのような危惧さえ感じてしまいます。

効率化の先にある「心の豊かさ」へ

大切なことは, 単なる「効率化」だけでは到達できない, 人間の「心の豊かさ」にどう取り組むかです。そして, その具体的な答えが, 時間軸のデザインです。

本講座では, 「タイムアクシスデザイン (以下, TaD)」を概観します。AI 時代の「心の豊かさ」に関する時間軸の考察をはじめ, TaD の理論, 手法, 効果, 適用のコツなどについて, 芸術やデザイン, 製品開発の事例を交えながら, わかりやすく紹介していきます。

明日からのモノ・コトづくり・研究に活かせる新しい風を吹き込むデザイン・設計の考え方を, ぜひこの講座で掴み取っていただければと存じます。

<講義内容の例>

- ・ AI 時代に問われる TaD
- ・ クロノス (客観的時間) とカイロス (主観的時間)
- ・ TaD 誕生の文脈
- ・ 育つ技術と育てる技術
- ・ 手工芸に学ぶ価値成長型デザイン
- ・ 価値成長・愛着深化のメカニズム
- ・ 価値成長モビリティシステムの開発
- ・ 様々な TaD とその効果
- ・ イスタンブール日本庭園から学ぶマルチタイムスケール
- ・ TaD と 7 つの原則 (発想の視点)
- ・ TaD が拓く新たな豊かさ, 文化, 社会

3. 講師:

松岡由幸

慶應義塾大学 名誉教授
デザイン塾 主宰



<略歴> 日産自動車商品開発本部にて, ローレル, セフィーロ, スカイライン等を開発。その後, 慶應大に移籍し, 実務経験を活かしてデザイン理論・方法論を研究し, 現場に有用なデザイン科学の構築を進めた。AI 研究も実施している。日本デザイン学会 (会長), イリノイ工科大学デザイン研究所 (フェロー), 慶應先端デザインスクール (リーダー), 経産省デザイン政策検討会 (委員), 機械工業デザイン賞 (専門審査委員)などを歴任。

4. 実施方法: Zoom によるオンライン

5. 日時: 2026 年 11 月 11 日 (水) 9:00-12:00

6. 参加費:

学会員 (共催学協会): 3,000 円(非課税)
非会員: 5,000 円(税込)
学生: 1,000 円

7. 参考書: 『タイムアクシスデザインの時代』

(丸善出版, Kindle 版電子書籍)

※本講座の内容をより確実に身につけていただくため, 上記参考書をおすすめします。(配布は致しません)

8. 申込み先: 下記 forms にて, お願いします。

<https://forms.gle/1m8vXM4P1sCC9pXu9>



締切り: 2026 年 11 月 4 日 (水)

9. 問合せ先: 日本設計工学会事務局

E-mail: jimukyoku@jsde.or.jp